笑顔はじける

団地TOPICS

さまざまな団地で行われた
イベント活動をお知らせします。

団地の魅力を丸ごと味わう！

りんりん収穫祭を開催

鈴の宮(堺市中区)

秋の気配が近づきはじめた11月11日、鈴の宮団地りんりんセンターで初めてとなる「りんりん収穫祭」が開催されました。団地全体で約1000本もの樹木が植栽されている自然豊かな鈴の宮団地の特徴を生かしたイベント。団地内で収穫したカリンを使ったシロップづくり体験をはじめ、無農薬野菜の販売やキッチンカーも出店。わたがしや輪投げ、スーパーボールすくいといったコーナーでは、日ごろから「寺子屋」を利用している子どもたちによるボランティアスタッフがお手伝いするなど、会場は数多くの親子連れでにぎわいました。

「カリンのシロップづくり体験」ではURコミュニティ泉北住まいセンターのスタッフがシロップづくりの手順をレクチャー。氷砂糖とホワイトリカーを使って簡単につくれることから、大人だけでなく、子どももチャレンジする姿が見られました。

会場では団地で収穫された柿もふるまわれ、鈴の宮団地の魅力を味わうことができるイベントとなりました。

1．大人も子どもも、みんなで楽しんだ「カリンのシロップづくり体験」 2．わたがしやスーパーボールのスペースは、子どもたちもお手伝い 3．和室では毎月第2土曜日に開催されるベビーマッサージも実施

世界にひとつ。手作りリースでクリスマスを迎えよう

クリスマスリース&バッジ手作り体験

アルピス寺本(兵庫県伊丹市)

楽しいクリスマスを一カ月後に控えた11月25日。アルピス寺本では、クリスマスリースとバッジの手作り体験が開催されました。「リースの丸い形は、終わりのない永遠に続く幸せを意味しているんですよ」と語るのは、講師の岡田京子先生。昨年に続き大人気の多世代交流イベントで、40人の席は満席となりました。

クリスマスリースの主役となるのはサツマスギ。香り豊かなグリーンをハサミで約15cmに切りそろえたら、いよいよリース作りのスタートです。これらを4等分に分け、ワイヤーで土台(リースベース)にバランス良く固定していきます。「今年一年のイヤなことを思い浮かべながらギュッとしてくださいね」。先生の説明で会場は笑いに包まれました。飾り付けはマツカサ、コットン、バラの実やリボンを使いながら自由にのびのびと。天然の香りに癒やされながら、世界にひとつ、手づくりのクリスマスリースが完成しました。

また、会場の外ではバッジ作り体験も同時開催。団地内のソメイヨシノやクスノキなど、廃材となる木を輪切りにしたものをベースに、UR職員もお手伝いを。好きなキャラクターを描いたりキラキラシールを貼ったりと、チビっ子たちにとっても楽しいひとときとなりました。

1．事前申し込みで満員御礼に。「クリスマスが今から待ち遠しいですね」 2．「ひとつはおばあちゃんにプレゼントしたいな」。思い思いのリースが完成しました 3．親子、姉妹、友だちとワイワイ言いながらライオンのポーズ 4．廃材となる木を用いて手づくりバッジにも挑戦しました

実態を知り被害を未然に防ごう

特殊詐欺防犯教室を初開催

桂木・平城第2(奈良市)

桂木

12月14日に桂木団地、12月19日に平城第2団地で、各自治会と奈良県警、(株)URコミュニティの共催による特殊詐欺防犯教室が開かれました。振り込め詐欺などの特殊詐欺が急増する中、「被害を未然に食い止めるため自治会の協力を仰げないか」という県警からの申し出に応える形で始まった県内初の試み。

平城第2

講師の警察官からの「特殊詐欺による1年間の被害は数億円に上ります」との説明に、参加者からは「そんなに！」と驚きの声。その後、典型的な振り込め詐欺に少年少女が受け子として利用される実態を踏まえて「若くてスーツが似合わない人が来たら疑ってください」と話すと、参加者同士で「友達にも教えてあげよう」とささやき合う姿も。

最後に、「振り込め詐欺」「架空請求詐欺」「名義貸しの詐欺」をはじめとする特殊詐欺の手口と対処法をDVDの上映で学習しました。警察官からの「何かあれば気軽に警察を訪れてください」との言葉に、安心して日々を過ごせる環境のありがたさを改めて再認識されていたようでした。

桂木

桂木

平城第2

1．身近なテーマだけに参加者の高い関心が感じられました 2．資料とともに役立つ防犯グッズを配布 3．警察官が身の上話を交えながらわかりやすく教えてくれました 4．真剣なまなざしで質問する参加者

団地の留学生も参加

手打ちさぬきうどん教室を開催

芦屋浜(兵庫県芦屋市)

12月16日、芦屋浜団地で多文化共生支援イベント「手打ちさぬきうどん教室」を開催。近隣の語学学校に通う留学生など、芦屋浜団地の住民25人がうどんづくりに挑戦しました。5月の今津浜パークタウン、10月のすずかけ台ハイツに続き3回目となるこのイベントは、香川県大阪事務所の職員による指導で、粉から生地をこねる「水まわし」、生地を鍛える「足踏み」、「延ばし」「麺切り」までを体験。足踏みの工程では、「ここでの踏み方がさぬきうどん独特のコシを生みます」との講師の声に、参加者たちは、力強くしっかりと体重をかけて踏みしめていました。

講師が打ったさぬきうどんの試食タイムでは、「コシがすごい！」「麺が透き通っていて、のど越しがいい」と、本場の味を堪能しました。

教室終了後、留学生には、ゴミ置場にてゴミの出し方などの説明会を実施し、団地での暮らし方を再確認していただきました。

1．先生の指導を熱心に聞く参加者の皆さん 2．体重をかけて、がんばって延ばしました 3．つくったうどんを家で食べるのが楽しみ！ 4．会場の一角には香川県の特産品が買えるコーナーも設置されました 5．URコミュニティのスタッフがゴミの分別を説明。翻訳した住まいのしおりも配布しました

冬の風物詩が再び

振る舞い餅つき大会が復活

中登美第3(奈良市)

1月21日、中登美第3団地集会所で振る舞い餅つき大会が開催されました。例年自治会主催で行われていましたが、役員の高齢化に伴い2015年を最後に開催が途絶えていたイベント。今回は「団地を元気にしよう」と2017年に結成された中登美アンバサダーとUR都市機構の共催で復活することになりました。

餅つき未経験者ばかりのスタッフは動画サイトでつき方を学び、当日には餅つき歴10年以上の団地の方がサポートをしてくれることになりました。心強い助っ人の指導でつき始めると「よいしょ、よいしょ」と集まった人たちからかけ声がかかり、まるであたりはお祭りのような雰囲気に。初めて見る餅つきに子どもたちは興味津々で、代わる代わる杵を持って実際に体験していました。

団地住民を対象に10時と13時の2回に分けてつきたてのお餅を配ると同時に、子どもたちにはお菓子バラまき大会を実施。「この日ばかりは」と足が悪い年配の方も多くお越しになり、「もう1個食べたいくらいおいしい」「亡くなったおじいちゃんが好きだったお餅の味と白さとやわらかさが同じだ」といううれしい声も聞かれました。それぞれが思い出の味を楽しみながら、新しい年を祝っていました。

1．餅を受け取るコーナーには長蛇の列が 2．杵を懸命に臼へと運びながら「重い〜」 3．きなこ、あんこ、醤油から思い思いの味でお餅を楽しんでいました 4．駄菓子やあめを一つでも多く取ろうと手を伸ばす子どもたち

コミュニティニュース

金剛(大阪府富田林市)

心と体を温かく彩る「金剛きらめきイルミネーション」

昨年11月26日から今年1月21日まで、富田林市主催の「金剛きらめきイルミネーション2017」が実施されました。

2015年から始まったこのイベントには、URコミュニティ泉北住まいセンターも後援として参加。ショッピングモールに隣接する206号棟と207号棟の広場で商店の皆さんが、団地の子どもたちと一緒に藤棚や生垣にイルミネーションの飾り付けを行うなど、団地全体でイベントの盛り上げに協力してきました。

3年目を迎えた今回、使用されたLEDの数は過去最大規模となる約10万個。1年目の「金の小径」、2年目の「蒼の小径」に続き「紅の小径」が造られ、南海電鉄「金剛」駅から金剛ショッピングモールに続く500mの「きらめきの小径」が完成しました。

団地内広場を彩ったイルミネーション

点灯初日の11月26日には、金剛中央公園で「金剛バル★Winter Land」も開催。子どもからカップル、家族連れなど幅広い世代の約3,000人が集まり、LEDが点灯した瞬間には大きな歓声が上がりました。

イルミネーションは1月21日までの約2カ月間毎日点灯され、淡い光で街全体を温かく包み込んでくれました。

vol.6

団地テナント

気になるお店

西長堀アパート(大阪市西区)
BOTANIST SHOP

植物の新しい楽しみ方をご提案

インテリアデザイナーと造園家のコラボブランド「BOTANIST(ボタニスト)」。従来とは異なる視点から植物の楽しみ方を提案するお店です。アヌビアス・ナナという植物を瓶の中で育てる「BOTTLE」は、約半年ほどはお手入れや水やりなしでも育つ手軽さが人気の商品。20種類以上のドライフラワーが入った「HERBARIUM」は、他にはない色鮮やかさが男女問わず多くのファンに支持されています。

店舗では季節の生花も取りそろえており、珍しい植物や1点物の枝物など流通ルートにのらない商品が入荷されることもしばしば。オーナーが造園業だからこそ入手できる掘り出し物を目当てに、リピーターが足しげく通います。「花は1本からご購入いただけ、毎週買いに来られる団地の方もいらっしゃいます。他にアロマの販売や、北摂焙煎所のこだわった豆を使った珈琲もご提供しているので、ぜひ気軽に足を運んでください」とスタッフの花畑知香さんは話します。

1 店内には定番の「BOTTLE」、人気の「HERBARIUM」といった商品や多くの生花、ドライフラワーが並ぶ 2 池田市のメーカーと共同開発したアロマも販売する。現在約80種類の香りがあり、今もバリエーションは増え続けている 3 水槽の底に敷く素材「ジェックス」を生かした、モダンな雰囲気の店舗

SHOP DATA

大阪市西区北堀江4-2-40 西長堀アパートS10号 06-6777-7933
水〜日曜12:00〜19:00 休 月、火曜(不定休あり)
地下鉄千日前線・長堀鶴見緑地線「西長堀」駅から徒歩約1分

団地に
歴史あり

団地とともに歩んだ60年

玉川橋[大阪府高槻市]

今から32〜33年前、昭和の終わり頃の写真です。子どもたちの後方にある原っぱでは夏には団地の祭りがにぎやかに行われ、冬にはたこ揚げもできましたが、今は高架になり道路が走ってます。懐かしい昭和の思い出です。

(玉川橋・高田ほづみ)

懐かしい団地写真を募集しています！

懐かしい風景、暮らしの一場面など、みなさんがお持ちの思い出の写真をお寄せください。紙面に掲載させていただいた方にはクオカード(3,000円分)を進呈します。
※対象は「日本住宅公団」「住宅・都市整備公団」など、UR都市機構の団地に限らせていただきます。詳しい応募方法は7面をご覧ください。